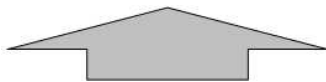


事務事業名 アジア太平洋子ども会議招聘事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1261

施策：	24	地域コミュニティによるまちづくり	財務コード	01090603-27-558
基本事業：	04	異文化理解の推進	担当部	教育部
基本事業の成果指標	多文化共生のまちづくりが推進されていると思う市民の割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		2. 手段 (事務事業の内容、やり方、手順)				
ホストファミリー・学校 (児童)		「アジア太平洋子ども会議・イン福岡 (APCC)」招聘事業に参加 7月にアジア・太平洋の国・地域から、子ども大使団 (11歳の子どもと大人の引率者) を受け入れている。 ホストファミリー宅で生活しながら、生活や学校登校、地域行事に参加しながら日本の文化に触れる。日本と海外の子どもたちがお互いを認め合い、友情を深める。				
3. 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		業務内容 APCC主催会議等参加：パートナー窓口会議、ホストファミリー研修会、ホストファミリーのつどい ホストファミリー関係：ホストファミリー募集、国別ミーティング、学校との連絡調整 歓迎式典対応：対面式、交流会				
この事業に係わった人が、肌の違い、ことばの違い、文化の違い等の体験を通して、互いの違いを認め、互いを尊重し理解し合える人権感覚を身につけた市民となる。						

4. 成果 (簡易評価は未記入)								
成果指標名称	単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
ホストファミリー数 (世帯数)	世帯数	8	6	5	5			5

5. コスト								
事業費	計	千円	55	43	78	78		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	55	43	78	78			
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費	千円	782	802	838				
トータルコスト (事業費 + 正職員人件費)	千円	837	845	916	78			

6. 成果状況及びコメント (簡易評価は未記入)								
あがっている	ホストファミリー数は2世帯減となった。周知については、対象となる小学4年生以上全員に学校を通じてチラシを配布した。より魅力を発信するなど引き続き周知に努めていく。							
どちらかといえばあがっている	また、近隣の高校生・大学生とともに対面式等を開催するなどし、若者の地域貢献につなげることができた。							
あがっていない (停滞・低下)								

7. 評価及びコメント (簡易評価は未記入)								
対象動向	維持	類似事業	なし	子どもが関わる国際交流であり、言語や文化の違いを乗り越え、お互いを認め合い、「思いやり」の気持ちを育む貴重な機会となるため、今後も継続していくことが大切である。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし					
成果向上余地	小さい							

8. 改善改革案 (簡易評価は必要な場合のみ記入)			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
---------------------------	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用 (維持/事業終了の場合は記入する必要なし)							
子ども大使の受け入れがよりスムーズになるよう、引き続き募集方法や運営を検討する。				従前は輪番制で受け入れる小学校区を限定していたが、令和5年度からは小学校区を限定せず、市全体でホストファミリーを募集する方式に改めた。			

事業開始背景及び現在の環境変化 (市民・議会等の要望)				備考・特記事項 or 進行管理欄			
1989年「アジア太平洋博覧会 - よかトピア」の記念事業としてスタート。 2019年より、事業名称が「BRIDGE KIDS PROGRAMS 『BRIDGE Summer Camp』」と改められた。							